

**北海道地域電力需給連絡会の  
平成26年度冬季の節電の取組について**

**平成27年4月21日  
北海道地域電力需給連絡会**

# 目 次

平成26年度冬季の節電の取組について(概要)	1
北海道経済連合会	8
(一社)北海道商工会議所連合会	11
北海道商工会連合会	12
北海道中小企業団体中央会	13
北海道商店街振興組合連合会	14
(一社)北海道中小企業家同友会	15
(一社)北海道機械工業会	16
北海道百貨店協会	18
北海道スーパーマーケット協会	19
日本チェーンストア協会北海道支部	20
(一社)日本フランチャイズチェーン協会	21
(公社)北海道観光振興機構	22
(一社)北海道消費者協会	23
北海道農業協同組合中央会	24
北海道漁業協同組合連合会	25
北海道森林組合連合会	26
(一社)北海道建設業協会	27
(一社)北海道信用金庫協会	28
(一社)北海道信用組合協会	29
(一社)北海道医師会	30
(社福)北海道社会福祉協議会	31
北海道石油業協同組合連合会	32

## 平成26年度冬季の節電の取組について（概要）

各構成機関の今冬の節電の取組、節電における問題点等を把握するため、平成27年3月20日付けで調査（「北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表」）を実施し、全機関からご回答をいただきました。

主な回答内容を以下のとおりとりまとめましたので参考として下さい。

### 【「平成26年度冬季の節電の取組整理表」からの抜粋】

#### 1. 今冬の節電の取組

##### (1) 継続的に実施されている主な取組

###### 【照明、空調、暖房関係】

- ・「こまめな消灯」、「不在エリアの消灯、照明間引き」が9割、「暖房温度低め設定」「不在エリアの空調、暖房停止」が7割前後、「照明をLED等に交換」が5割弱とほぼ昨年度冬季及び今年度夏季と同様であった。
- ・商店街の共同施設である街路灯照明、アーケード照明、駐車場照明については、従来どおり間引き点灯、点灯時間の短縮等の実施による節電に努めた。26年度は、道内27の商店街において街路灯照明設備のLED化を進め、25・26年度の2か年で、47商店街がアーケード照明、街路灯照明のLED化による節電の取り組みを実施した。節電効果は、概ね50%前後と思われる。
- ・工場・事務所内照明のこまめな消灯（昼休みは完全消灯）
- ・ガス暖房機を増設し、エアコン使用を抑制。
- ・照明は間引きや灯数の削減、消灯時間の変更等を行い、LEDへの切り替えを進めた。
- ・電力料金アップもあり、全体的に不用照明のカットを実施。
- ・店舗屋外照明の時間帯タイマースイッチの変更。
- ・ライフスタイルの見直しやLED化への切り替え等、前年同様の取り組みも進めた。
- ・従来通りの昼休みの消灯・空調設定などの節電を継続的に実施。
- ・室温20度になるように設定し、働きやすく暖かい服装で執務の励行に努める。
- ・17時にはボイラーを全面停止し、極力無駄な残業は控える。
- ・照明点灯は、出勤時からとし、昼休み時間中は消灯。
- ・壁際の照明の一部について蛍光灯を外し、終日消灯する。
- ・昼休みの消灯、不用箇所での消灯の徹底。
- ・室内温度の設定。
- ・病院という組織の特性上、医療機器等の電力削減は困難であるため、医療行為に直接関係のない照明設備をLEDに交換することで節電に取り組んだ。

#### 【O A 機器関係】

- ・ P C は昼休み時間中、原則電源 O F F とする。
- ・ 電気機器のこまめな電源 O F F 。
- ・ P C 等の不要・不急なものの使用を中止。F A X、コピー機は待機モードとする。

#### 【融雪・ロードヒーティング関係】

- ・ 駐車場の除雪、排雪はブルドーザ等の機械を使用し、ロードヒーティングを停止。
- ・ 屋根の融雪機の日中通電を控えて夜間通電とした。

#### 【エレベーター関係】

- ・ エレベーターの使用制限（職員はエレベーターを極力使用しないように徹底。集団乗降によるエレベーターの利用）。

#### 【待機電力関係】

- ・ 定時後のコンセント外し（湯沸しポット、シュレッダー等）。

#### 【生産関係】

- ・ 機械を新しく省エネタイプに変更。
- ・ 工場の水銀灯を L E D に変更。
- ・ デマンド装置の設置、エアコンプレッサーの入れ替え。
- ・ 省電力機器への取り換え。

#### 【啓発関係】

- ・ メールマガジンにて「今冬における節電対応のお願いと冬季の省エネルギー対策について」を会員企業・団体に対し配信するとともに、公式ホームページに同様の内容を掲載し、広く節電の取り組みを要請。
- ・ 道内商工会に対して、「冬季の節電要請への対応について」文書で通知し節電協力を依頼。
- ・ 機関誌（隔月発行）に「節電協力のお願い」の欄を作り1面トップに掲載し、全商工会員に周知（1月号、3月号）。
- ・ ホームページに「節電コーナー」を掲載し、節電に関する情報を発信。
- ・ 全道各地の会員組合及び組合員企業等に対して、巡回訪問時に節電の趣旨や取り組み方法等を知らしめるとともに、機関紙等で周知徹底を行った。
- ・ 組合が節電目標を設定し、組合員に対して節電要請を行った。
- ・ 会長名で全会員企業に今冬の節電協力要請を実施。
- ・ 各地消費者協会では、会員等に対し節電を呼びかけた。
- ・ 会員全体で取り組みやすい節電対策として周知を行った。

- ・院内パトロールの実施。
- ・会員向けに「今冬の節電期間及び節電目標」の周知と協力依頼。
- ・節電の取組啓発用ポスター・チラシの送付。

#### 【その他】

- ・暖冬ではあったが、冷え込みが厳しい日には、暖房温度を20度を超えて設定し直す日があった。厳冬期において、暖房関係の節電は困難である。
- ・降雪量が少ない冬であったが、ロードヒーティングのスイッチを入れざるを得ないケースもあった。
- ・節電を開始して4年が経過。業界独自の削減目標も2010年比10%以上として取り組みを行い毎年達成してきた。
- ・冷蔵、冷凍ショーケースの吹き出し口、吸い込み口に商品を置かないようにした。
- ・搬入口など扉を閉め外気の流入を防止した。
- ・空調設備等のフィルターなどのこまめな清掃。
- ・例年同様の取り組みを実施。LED照明や省エネ機器の導入による節電効果は見込めるが、それ以外の節電に有効な新たな取り組みはできなかった。
- ・今冬は節電目標が設定されていないことから、会員への対応は特段行っていない。
- ・昨冬と同様な取り組みを行った。
- ・残業時間の短縮、定時出勤の励行、週1回の定時退社日の設定などを実施。
- ・厳しい経営環境を踏まえ、各SSにおいては、これまで以上の経費節減を余儀なくしており、節電についても、これまで同様、サービス低下にならない範囲で相当切り込んでいる様子が窺える。
- ・冷蔵庫内在庫の削減とドア開閉の回数減。

## 2. 今冬の節電における問題点等

#### 【節電の難しさ】

- ・節電を行ったことにより、特段の影響なしとした企業がほとんど（9割）であったが、一部には「融雪用電力の影響」、「工場環境の悪化」、「従業員が状況を理解して我慢している」との回答があった。
- ・冬の節電も今冬で3回目で、従来の節電メニューを引き続き実施する以外に方法はなく、新たな節電余地はなかった。
- ・共同店舗において、全照明のLED化を目指すも設置費用を捻出できず断念した。
- ・年間を通じた節電対策により意識は浸透しているものの、これまで以上の具体的な対策は見当たらない。

- ・組合員企業の多くが取引先の要請に基づき生産を行っているため、自社の主導による計画的な節電を推進する操業が困難となっている。
- ・既にこれまでいろいろな節電に対しての取り組みを実施しており、これ以上の節電は難しい。
- ・節電も万策尽きた感があり、現状が限界との意見が多い。
- ・常時作動させなければならない医療機器もあり、節電は困難。
- ・節電には限界があり、患者の生命、健康に影響を及ぼしかねない。
- ・照明消灯、室温調節の実施で患者からクレームがある。
- ・医療の質を確保するために節電不可能の場所がほとんどである。
- ・照明を一部消していたり、時間帯で消すことにより、院内のイメージが暗くなっている。
- ・外来が暗くなり、休診日と間違われる。院内が暗く沈んだ雰囲気になる。

#### 【コスト負担面の問題】

- ・節電しても、電気料金の値上げで焼け石に水の状態。
- ・全照明のLED化を目指すも、設置費用を捻出できず断念した。
- ・節電に努力はするものの、電気料金の値上げによる固定経費の増大がある。
- ・電気料金の値上げが競争力を低下させている。
- ・LED照明の効果は実証できているが、投資金額も大きく経営へのインパクトも大きい。
- ・新築店舗の冷暖房設備にエアコンタイプを導入し、電気エネルギーの占める割合が従来より高まっている会員においては影響が大きい。
- ・節電をしても、電気料金の値上げに追いつかない。

#### 【生産・労働環境面での問題】

- ・溶接用ロボットを出来る限り夜間運転としたことにより、生産工程がきつくなった。

#### 【サービス面の問題】

- ・多くの経営者にとっては厳しい経営環境を踏まえ、節電の問題についても経費節減の観点からギリギリのところまで努力しているが、競争環境が激化する中、節電等によるサービス低下についてはより慎重になっている。安定供給を基調とした節電対策を望む。

#### 【昨冬と異なる問題・影響】

- ・今年の1月の後半より寒さが緩み2月についても比較的気温が高く推移し使用電力の削減につながった。

#### 【冬特有の問題】

- ・冬期間における部分的な電気ストーブ使用を実施せざるをえず、局所的な暖房として安全面・取扱いの容易さ等の条件を加味すると選択肢は限られており、代替機器の準備ができなかった。
- ・冬は厳しく室内の温度も気象（外気温）に大きく影響を受け、暖房に係る効果的な節電は難しい。（夏季より冬季に電力需要がひっ迫する）

### 3. 顧客・利用者からの意見等

#### 【苦情・要望】

- ・「若干商談スペースが寒い」との意見が寄せられた。
- ・電気料金の値上げを商品価格に転嫁できない。
- ・節電の取り組み自体には特に苦情はないが、節電せざるをえない。
- ・節電をしても経営上、大きな影響を被っている。
- ・病院内の暖房温度を低く設定していたため、入院患者からの苦情が多発した。外来患者からの理解は得られたが、入院患者から理解を得ることは困難であった。
- ・入院患者から理解を得るには、日本全体の医療機関が節電に取り組んでいることを認識してもらうことが必要。いかにして国民に節電の重要性を理解してもらうかが課題である。
- ・治安上の観点から、もう少し明るくしてほしいとの情報も寄せられている。

#### 【節電の定着】

- ・「工場内LED化により、明るくはっきり見えて清潔度も向上」との意見が寄せられた。
- ・顧客、利用者も節電に対する意識が高く、特段の苦情等はない。
- ・社内の節電意識の向上により家庭においても同様の取り組みが行われた。
- ・来訪者にLED照明導入やロードヒーティング停止等について説明することにより、節電の取り組みの理解を図った。
- ・節電への取り組みが4年続き、顧客も節電意識の定着がある。節電はやっていて当然という意識。従って、お褒め、お叱りも少ない。
- ・従業員トイレの温水設定及びエアータオルの温風設定を弱設定。
- ・従業員用休憩室等での待機電力の軽減。
- ・節電の対策効果が見えない。
- ・企業内の節電対策は限界かと思われる。

#### 4. その他（特に今冬の問題、課題等）

##### 【節電関係】

- ・「現状以上の節電は業務に支障を来すため不可能」、「節電に対応できる設備や装置はひととおり完了」、「LED化の初期投資が課題で他の節電対策を模索中」等、節電は限界との声や「遊技場の外装照明などの節電」等、自社外への節電要望などがある一方で、「節電意識がまだ希薄」、「節電意識が部署間で温度差あり」との意見が寄せられた。
- ・お客さまよりのご意見はなく節電意識の浸透が伺える。概ねご理解をいただけたものとする。
- ・各会員には、広報誌等で節電の呼びかけを行った。
- ・患者に対する環境を考慮すると冬季の暖房節電は困難。
- ・ロードヒーティングを停止すると除雪の手間がかかる分、医療サービスが低下することが懸念される。
- ・省エネ設備には初期投資が必要なため、費用負担は難しい。

##### 【電気料金値上げ】

- ・「節電の取り組みも電気料金値上げで効果・実感が薄れる」、「電気料金の引き上げは収益に与える影響が大きく、安価で安定的な電力供給を望む」、「早急に泊原発を再稼働させ一刻も早く電気料金を値下げすべき」、「安全を確保した上で早期の原発再稼働を期待」、「原発依存を脱し、火力、水力、風力等による電力需給安定を考えるべき」、「北電以外の電力会社を新たに考える」との意見が寄せられた。
- ・「現状電力会社の値上げが従量料金のみでの値上げであり、電力使用量の平準化を進めていた企業ほど電気料金値上げ率で大きな影響を受ける状態になっている。季節・土日平日・日中夜間の平準化に対するメリットの享受ができる構造にすることによって、電力需要の平準化への取り組みが進むかと思う」との意見が寄せられた。
- ・LED化や消灯の徹底など継続して節電対策を実施しているものの、電気料金の値上げに対応できずコスト増となった。増加したコストを価格に転嫁できず経営を圧迫している。
- ・鋳物業のため、溶解作業時に電気炉で大量に使用するため、経費が大幅に増える。しかも再値上げは北海道だけなので、価格転嫁は難しい。仮に価格転嫁できたとしても、競争他社は本州企業なので、受注競争で負けてしまう。
- ・今冬は節電が安定したこともあり、電気料金の再値上げ問題が重要である。ここ数年札幌の百貨店はインバウンドが好調なため売上げを伸ばしているが、地方店はその恩恵も少なく、さらに電気料金の再値上げによる商売や経費増への影響は大きく更なる顧客の買い控えが出てきている。
- ・電気料金の再値上げにより、各家庭においては生活防衛上「節電」の一層の取り組みが進んだものと思われる。



- ・全国の電力会社で、唯一２回の値上げがなされており、過去２ヶ年に亘って、経産大臣、北電宛に要請を行い、公聴会でも意見陳述を行っている。大幅値上げによって、冷凍・冷蔵が不可欠な水産業界においては、経営上計り知れない影響を被っていることから、値上げ見合わせとともに、季節的な変動が大きい実情に沿って契約電力料金の見直しを求めたが、託送供給約款を引き合いに、業界の特殊性には対処できないとの硬直した方針は変わらず憤りを感じている。
- ・電気料金の値上げ、電力コストの増大など電力事情は、ひっ迫した状況が続いており、一日も早い安定供給、安心して業務ができる環境が望まれる。
- ・電気料金の再値上げによる影響が重たかった。
- ・医療は、診療報酬という公定価格で成り立っており、一般事業者と違い価格転嫁ができないため、経費の増加は経営上厳しいものがある。
- ・今回消費税が実施される中、電気料金の値上げが再び実施されると医療機関の負担がより大きくなり、適切な医療の確保が困難になる。

#### 【電力の安定供給】

- ・「緊急調整プログラムが必要な需給状況は一刻も早く改善するべき。何年我慢させるのか」、「売電力のバッテリー蓄電技術を向上させ売電を拡大」との意見が寄せられた。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道経済連合会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>● 当会としては、メールマガジン(道経連通信No.620※添付)にて「今冬における節電対応のお願いと冬季の省エネルギー対策について」会員企業・団体に対し配信するとともに、公式ホームページに同様の内容を掲載し、広く節電の取り組みを要請した。</p> <p>● 節電要請期間(2014/12/1～2015/3/31)終了後、当会役員企業を対象に「2014-15冬季の節電対策に関するアンケート」を実施した。</p> <p>● アンケートによれば、「こまめな消灯」「不在エリアの消灯・照明間引き」が9割、「暖房温度低め設定」「不在エリアの空調・暖房停止」が7割前後、「照明をLED等に切り替え交換」が5割弱と、ほぼ昨年度冬期及び今年度夏期と同傾向だった。</p> <p>● 昨年度冬期から今年度夏期で一旦増加(30%⇒36%)した「機器稼働の節電工夫・間引き」については23%まで減少。「省電力機器」への取り換えについても8%⇒21%⇒16%と増減しているが昨年度同期比では2倍に増加している。</p> <p>● 前期とは異なる取り組みとしては、照明のLED化や機器の省エネタイプへの交換、空調稼働の見直し等が挙げられる。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>● アンケートによれば「特段の影響なし」とした企業がほとんど(9割)であったが、一部には「融雪用電力の影響」「工場ミストの悪化」や「従業員が状況を理解して我慢している」という意見も見られた。</p> <p>● 昨年とは違う問題点としては「節電しても、電気料金の値上げで焼け石に水の状態」という意見があった。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>● アンケートによれば、「若干商談スペースが寒い」というネガティブな意見だけでなく、「工場内LED化により、明るくはっきり見えて清潔度も向上」というポジティブな意見も見られた。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>● アンケートによるご意見</p> <p>① 節電に関して 「現状以上の節電は業務に支障をきたすため不可能」「節電に対応できる設備や装置はひととおり完了」「LED化の初期投資が課題で他の節電対策を模索中」等、節電の限界の声や「遊技場の外装照明などの節電」等、自社外への節電要望などがある一方で、企業によっては「節電意識がまだ希薄」「節電意識が部署間で温度差あり」など意識面での意見もあった。</p> <p>② 電気料金値上げに関して 「節電の取り組みも電気料金値上げで効果・実感が薄れる」「電気料金の引き上げは収益に与える影響が大きく、安価で安定的な電力供給を望む」という直接的な値上げに対する声と「早急に泊原発を再稼働させ一刻も早く電気料金を値下げすべき」「安全を確保した上で早期の原発再稼働を期待」「原発依存を脱し、水力、火力、風力等による電力の受給安定を考えるべき」等、値上げの要因となっている原発の再稼働に対する意見があった。他に「北電以外の電力会社を新たに考える」などの意見もあった。</p> <p>また電力料金体系に関して「現状電力会社の値上げが従量料金のみで、電力使用量の平準化を進めていた企業ほど電気料金値上率で大きな影響を受ける状態になっている。季節・土日平日・日中夜間の平準化に対するメリットの享受ができる構造にすることによって、電力需要の平準化への取組みが進むかと思う。」という意見があった。</p> <p>③ 電力安定供給に関して 「緊急調整プログラムが必要な需給状態は一刻も早く改善させるべき。何年我慢させるのか」といった逼迫したご意見や「売電力のバッテリー蓄電技術を向上させ売電を拡大」などの実証事業とも関連したご意見があった。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	一 般 社 団 法 人 北 海 道 商 工 会 議 所 連 合 会
内 容	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>①取組みが多かった節電対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィスの節電(照明の一部LED化および照明、PCのこまめな電源オフなど)</li> <li>・ウォームビズ(暖房温度の20℃以下設定)</li> <li>・ロードヒーティングの停止</li> </ul> <p>②気温・降雪の影響の有無</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暖冬ではあったが、冷え込みが厳しい日には、暖房温度を20℃を超えて設定し直す日があった。厳冬期において、暖房関係の節電は困難である。</li> <li>・降雪量が少ない冬であったが、ロードヒーティングのスイッチを入れざるを得ないケースもあった。</li> </ul> <p>③節電を行ったことによる効果</p> <p>電気料金の節減、省エネ意識の高揚</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>冬の節電も今冬で3回目、従来の節電メニューを引き続き実施する以外に方法はなく、新たな節電余地はなかった。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>特になし。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>特になし。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道商工会連合会
-------	-----------

	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に当会から道内商工会に対して、「冬季の節電要請への対応について」文書で通知し節電協力を依頼。</li> <li>・当会機関誌(隔月発行)に「節電協力のお願い」の欄を作り1面トップに掲載し、全商工会員に周知(1月号、3月号)。</li> <li>・当会HP内に「節電コーナー」を掲載し、節電に関する情報を発信。</li> </ul> <p style="text-align: center;">※取組み方法は会員にお任せしている。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道中小企業団体中央会
内 容	
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>○全道各地の会員組合及び組合員企業等に対して、巡回訪問時に節電の趣旨や取組方法等を知らしめるとともに本会の機関誌等(ニュースレポート中央会及びホームページ)で周知徹底を行った。</p> <p>○組合が節電目標を設定し組合員に対して節電要請を行った。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>○年間を通じた節電対策により意識は定着しているものの、これまで以上の具体的な対策は見当たらない。</p> <p>○共同店舗において、全照明のLED化を目指すも設置費用を捻出できず断念した。</p> <p>○組合員企業の多くが取引先の要請に基づき生産を行っているため、自社の主導による計画的な節電を推進する操業が困難となっている。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>○特になし</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>○LED化や消灯の徹底など継続して節電対策を実施しているものの、電気料金の値上げに対応できずコスト増となった。増加したコストを価格に転嫁できず経営を圧迫している。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道商店街振興組合連合会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>商店街の共同施設である街路灯照明、アーケード照明、駐車場照明等については、従来どおり間引き点灯、点灯時間の短縮等の実施による節電に努めた。平成26年度は、道内27の商店街において街路灯照明設備のLED化を進め、25・26年度の2か年で、47商店街がアーケード照明、街路灯照明のLED化による節電の取組を実施した。26年度の実績データは把握していないが、25年度の節電効果から推定すると、概ね50%前後の節電効果があったものと思われる。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>商店街を構成する事業所では、節電に努力はするものの、電気料金の値上げによる固定経費の増大がある。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>顧客、利用者も節電に対する意識が高く、特段の苦情等の報告はない。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	一般社団法人 北海道中小企業家同友会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組の多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>特に把握していない</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>電気料金の値上げが競争力を低下させている。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>電気料金の値上げを商品価格に転嫁できない。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>なし</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	(一社)北海道機械工業会
内 容	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年11月25日付で会長名で全会員企業に今冬の節電の協力要請を実施。(要請文別添)</li> <li>・工場・事務所内照明のこまめな消灯(昼休みは完全消灯)</li> <li>・定時後のコンセント外し(湯沸しポット、シュレッター等)</li> <li>・PCの省エネモード設定</li> <li>・ガス暖房機を増設しエアコン使用を抑制。</li> <li>・機械を新しく省エネタイプに変更。工場の水銀灯をLEDに変更。</li> <li>・屋根の融雪機の日中通電を控え夜間通電とした。</li> <li>・駐車場の除雪、排雪はブルドーザ等の機械を使用し、ロードヒーティングを停止。</li> <li>・デマンド装置の設置、エアーコンプレッサの要入替</li> </ul>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接用ロボットを出来る限り夜間運転としたことにより、生産工程がきつくなった。</li> </ul>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内の節電意識の向上により家庭においても同様な取組が行われた。</li> <li>・来訪者にLED照明導入やロードヒーティング停止等について説明することにより、節電の取組みの理解を図った。</li> </ul>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物業の為、溶解作業時に電気炉で大量に使用する為、経費が大幅に増える。しかも再値上げは、北海道だけなので価格転嫁は難しい。仮に価格転嫁できたとしても、競争他社は本州企業なので、受注競争で負けてしまう。</li> </ul>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。



## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道百貨店協会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>節電を開始して4年(冬は3回)が経過、当業界独自の削減目標も2010年比10%以上として取組みを行い毎年達成してきた。百貨店の電気は経費項目の中でも最も高いもののひとつであるが顧客からご支持きご来店頂く為の重要な役割を果たしている。それは顧客への安心、安全、快適性を享受そして中でも照明は百貨店が売場づくりに欠かすことの出来ない本物、本格、高いグレード感やファッション感度を引き立てる大きな役割を果たしており、電力構成比の40%以上を占める。この4年間の節電対策の積み上げが目標達成に繋がり今冬として新たに行った事はないが、具体的には照明は間引きや灯数の削減、消灯時間の変更等を行い、LEDへの切り替えを進めた。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>特に無し</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>節電への取り組みが4年続き顧客も節電意識の定着がある、節電はやっていて当然という意識。従ってお褒めは少ない、またお叱りも多少の問い合わせがある程度で少ない。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>今冬は節電が安定した事もあり電気料金の再値上げ問題が重要である。ここ数年札幌の百貨店はインバウンドが好調なため売上を伸ばしているが、地方店はその恩恵も少なくさらに電気料金の再値上げによる商売や経費増への影響は大きくさらなる顧客の買い控えが出てきていると報告を受けている。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道スーパーマーケット協会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組の多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>○会員全体の節電の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電力料金のアップもあり全体的に不用照明のカットを実施</li> <li>・冷蔵庫内在庫の削減とドア開閉への回数減、</li> <li>・店舗屋外照明の時間帯タイマースイッチの変更</li> </ul> <p>※節電実施継続で今後大きな効果は出しづらい。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>○特に問題はありません。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>・特にありません。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>・特にありません。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	内 容
機 関 名	日本チェーンストア協会北海道支部
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>例年同様の取組みを実施する。引き続きLED照明や省エネ機器の導入による節電効果は見込めるが、それ以外の節電に有効な新たな取組みはできなかった。</p> <p>①使用していないエリア(事務所、休憩室)の消灯の実施                  ②使用していないエリア(事務所、休憩室)の空調の停止                  ③室温20℃設定の実施                  ④冷蔵、冷凍ショーケースの吹き出し口、吸い込み口に商品を置かないようにする                  ⑤LED照明への交換の実施                  ⑥搬入口など扉を閉め外気の流入を防止する</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>①冬期間における部分的な電気ストーブ使用を実施せざるをえず、局所的な暖房として安全面・取扱いの容易さ等の条件を加味すると選択肢は限られており、代替機器の準備ができなかった。                  ②LED照明の効果は実証できているが投資金額も大きく経営へのインパクトも大きい。                  ③今年の1月の後半より寒さが緩み2月についても比較的気温が高く推移し使用電力の削減につながる。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>*上記1の内容が中心だがもっと細かいことの積み上げの実施例もあり</p> <p>①従業員トイレの温水設定を弱設定、エアータオルの温風設定を弱設定                  ②従業員用休憩室等での待機電力の軽減</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>お客さまよりのご意見はなく、節電意識の浸透がうかがえる。概ねご理解をいただいたものとする。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	(一社)日本フランチャイズチェーン協会
内 容	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>1. 節電の具体的な主な取組み</p> <p>①売場等の空調設備の推奨温度設定</p> <p>②LED導入、店内照明の間引き</p> <p>③空調設備等のフィルターなどのこまめな清掃</p> <p>④販売什器照明の間引き、または消灯</p> <p>⑤JFA統一「節電実施中ポスター」(別添データ)の掲出</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>特になし</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>特になし</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>特になし</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	公益社団法人 北海道観光振興機構
内 容	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>・主な取組 電球交換、空調の調整、エレベーターの調整など</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>節電に対する主な意見として以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料金の値上げ幅が大きく、必要に迫られて節電に取り組んでいる状況にある。</li> <li>・すでに様々な取組を実施してきており、これ以上の節電には限界がある。</li> <li>・抜本的な対策を講じるには、多額の設備投資が必要となり、対応に苦慮している。</li> </ul> <p>(平成26年度9月、日本旅館協会北海道支部連合会、北海道ホテル旅館生活衛生同業組合、日本ホテル協会北海道支部、北海道観光振興機構共同による調査結果)</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>特になし</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>特になし</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道消費者協会
内 容	
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>①各地域消費者協会では、会員等に対し節電を呼びかけた</p> <p>②取り組み内容では、ライフスタイルの見直しやLEDへの切り替え等、前年同様の取り組みを進めた。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>特になし</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>特になし</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>①電気料金の再値上げにより、各家庭においては生活防衛上「節電」の一層の取り組みが進んだものと思われる。</p> <p>②各会員には、広報紙等で節電の呼びかけを行った。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道農業協同組合中央会
<b>内 容</b>	
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組の多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>・事務所内、会議室内等での照明のこまめな消灯を中心に実施。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>・特記事項なし。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>・特記事項なし。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>・特記事項なし。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道漁業協同組合連合会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>今冬は節電目標値が設定されていないことから、会員(漁協)への対応は特段行っていない。                      本会については、従来通りの、昼休みの消灯・空調設定などの節電を継続的に実施している。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>特に問題なし</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>節電の取り組み自体には特に苦情はないが、節電せざるを得ない、さらには節電しても経営上、大きな影響を被っている点については、多くの意見あり。理由は下記の通り。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>全国の電力会社でも、唯一2回の値上げがなされており、過去2か年にわたって、経産大臣、北電宛に要請を行い、公聴会でも意見陳述を行っている。大幅な値上げによって、冷凍・冷蔵が不可欠な水産業界においては、経営上計り知れない影響を被っていることから、値上げ見合わせと共に、季節的な変動が大きい実情に沿って契約電力料金の見直しを求めたが、託送供給約款等を引き合いに、業界の特殊性には対処出来ないとの硬直した方針は変わらず、憤りを感じている。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。



## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道森林組合連合会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>①室内暖房 室温20.0℃なるように設定し、働きやすく暖かい服装で執務の励行に努める。17時にはボイラーを全面停止し極力無駄な残業は控える。②室内照明 (1)点灯は職員出勤時からとする。(2)昼休み時間中は消灯する。(3)壁際の照明の一部について蛍光灯をはずし終日消灯とする。③パソコン 昼休み時間中、原則電源OFFとする。 会員全体で取り組みやすい節電対策として周知を行った。実績データ等は特に集計していない。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>特になし</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>特になし</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>特になし</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	内 容
(一社)北海道建設業協会	
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>(従来より継続している取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みの消灯、不要箇所の消灯の徹底。</li> <li>・室内温度の設定。(ビル全体として、テナント等の他団体との調整)</li> <li>・電気機器のこまめな電源OFF。</li> </ul> <p>※昨年と異なる新たな取組は無し。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既にこれまで色々な節電に対しての取組を実施しており、これ以上の節電は難しい。</li> <li>・北海道の場合、冬は、厳しく室内の温度も気象(外気温)に大きく影響を受け、暖房に係る効果的な節電は難しいと思われる。(北海道は、夏季より冬季に電力需要がひっ迫する)</li> </ul>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節電の対策効果が見えない。</li> <li>・企業内の節電対策は、限界かと思われる。</li> </ul>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料金の値上げ、電力コストの増大など電力事情は、ひっ迫した状況が続いており一日も早い安定供給、安心して業務ができる環境が望まれる。</li> </ul>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	一般社団法人 北海道信用金庫協会
内 容	
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組の多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>昨冬と同様な取組を行った。節電実績データ集計は行っておりません。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>特にありません。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>特にありません。</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>電気料金再値上げによる影響が重たかった。電力供給見通し=「予備率」とその結果の公表を願いたい。</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	一 般 社 団 法 人 北 海 道 信 用 組 合 協 会
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組の多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>(会員全体の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業種的に節電対策に限られるため、統一的な取組みは要請していない。</li> </ul> <p>(取組みの多かった節電対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・照明関係(間引き・LED化・照明時間の短縮など)が最も多く、次いで、OA機器関係(PC定時シャットダウン・PC及び周辺機器の待機電力カット)が多い。</li> <li>その他の対策としては、勤務時間関係(残業時間の短縮・定時出勤の励行・週1回の定時退社日の設定など)、設備関係(エレベーターの使用制限・デマンド監視装置による管理など)、啓蒙活動(朝礼時の声かけ・ポスター掲示・ウォームビズの徹底・北電資料の活用など)。</li> </ul> <p>(気温・降雪の影響の有無)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暖冬気味の気候が節電に寄与したとする会員が複数見受けられた。</li> </ul> <p>(節電を行ったことによる効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費削減効果、職員の節電意識の向上など。</li> </ul> <p>(節電の実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月までの対22年度比実績で最も減少した会員では△27%強。</li> <li>・節電を徹底していても、店舗建替や暖房設備更新時に電気設備を導入した場合は電力使用量が従来より増加することとなるため、(22年度との)一律的な比較は難しい。</li> </ul> <p>(昨冬と異なる取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今冬新たに実施された節電対策は特になかったが、各会員においては従来の節電対策を見直すなど細かな改善に努めている。</li> </ul>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>(今冬の節電を行ったことによる問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に挙げられていない。</li> </ul> <p>(困難であった取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・節電も万策尽きた感があり、現状が限界との意見が多い。</li> </ul> <p>(昨冬と異なる問題点及び影響等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料金値上による経費のさらなる増嵩。</li> <li>なお、新築店舗の冷暖房設備にエアコンタイプを導入し、電気エネルギーの占める割合が従来より高まっている会員においては影響が大きい。</li> </ul>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>(節電が一般化しているものとみられ、顧客からの苦情・意見等は皆無)</p>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<p>(特になし～上記2. のとおり)</p>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	一 般 社 団 法 人 北 海 道 医 師 会
内 容	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■照明:使用していないエリアの消灯の徹底、照明をLED照明に交換。外灯・表示灯の夜間使用を危険の無い範囲において、間引き・一部消灯を実施。</li> <li>※病院という組織の特性上、医療機器等の電力削減は困難であるため、医療行為に直接関係のない照明設備をLEDに交換することで節電に取組んだ。</li> <li>■空調:使用していないエリアの空調停止。</li> <li>■動力:職員はエレベーターを極力使用しないように徹底。集団乗降によるエレベーターの利用。</li> <li>■OA機器の取扱い:事務レセコンの間引き使用、PC等の不要・不急なものの使用を中止。FAX・コピー機は待機モードとする。</li> <li>■啓発:院内パトロールの実施。</li> <li>■省エネ:古い機器の入れ替えによる電力効率化を実施。</li> <li>■設備:デマンド管理システム、ガスコージェネレーションの導入。</li> </ul>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■常時作動させなければならない医療機器もあり、節電は困難。</li> <li>■節電には限界があり、患者の生命、健康に影響を及ぼしかねない。</li> <li>■照明消灯、室温調節の実施で患者からクレームがある。</li> <li>■医療の質を確保するために節電不可能の場所がほとんどである。</li> <li>■照明を一部消していたり、時間帯で消すことにより、院内のイメージが暗くなっている。</li> <li>■外来が暗くなり、休診日と間違われる。</li> <li>■院内が暗く沈んだ雰囲気になる。</li> <li>■節電をしても、電気料金の値上げに追いつかない。</li> </ul>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■病院内の暖房温度を低く設定していたため、入院患者からの苦情が多発した。外来患者からの理解は得られたが、入院患者から理解を得ることは困難であった。</li> <li>■入院患者から理解を得るには、日本全体の医療機関が節電に取組んでいることを認識してもらうことが必要。いかにして国民に節電の重要性を理解してもらうかが課題である。</li> </ul>
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■医療は、診療報酬という公定価格で成り立っており、一般事業者と違い価格転嫁ができないため、経費の増加は経営上、厳しいものがある。</li> <li>■医療機関における消費税は、従来より最終消費者である患者が負担しているのではなく医療機関が支払っている(控除対象外消費税)。今回、消費増税が実施される中、電気料金の値上げが再び実施されると、医療機関の負担がより大きくなり、適切な医療の確保が困難になる。</li> <li>■患者に対する環境を考慮すると冬期の暖房節電は困難。</li> <li>■ロードヒーティングを停止すると除雪の手間がかかる分、医療サービスが低下することが懸念される。</li> <li>■省エネ設備には初期投資が必要なため、費用負担は難しい。</li> </ul>

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	社会福祉法人 北海道社会福祉協議会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組の多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>◎会員向け「今冬の節電期間及び節電目標」の周知と協力依頼 (Mail社協通信 26.12.15 )</p> <p>◎節電の取り組み啓発用ポスター・チラシの送付及び協力依頼 (26.12.8)</p> <p>◎事務室の休憩時間中の消灯・PC省電力設定等</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>◎特に問題点、影響はなし。</p>
<p>3. 個別会員の節電に係る取組事例</p> <p>* 他の事業所の参考になる2～3事例の紹介(特に昨冬と異なる事例等)</p>	<p>◎特に新たな事例はなし。</p>
<p>4. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	<p>◎特になし。</p>
<p>5. その他</p>	

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。

## 北海道地域電力需給連絡会 平成26年度冬季の節電の取組整理表

機 関 名	北海道石油業協同組合連合会
	内 容
<p>1. 今冬の節電の取組</p> <p>* 会員全体の取組、取組が多かった節電対策(理由を含め)、気温・降雪の影響の有無、節電を行ったことによる効果、節電の実績データがあればその内容、昨冬と異なる取組等(新規取組、改善した取組等)</p>	<p>厳しい経営環境を踏まえ、各SSにおいては、これまで以上の経費節減を余儀なくしており、節電についても、これまで同様、サービス低下にならない範囲で相当切り込んでいる様子が窺える。</p>
<p>2. 今冬の節電における問題点等</p> <p>* 今冬の節電を行ったことによる問題点及び影響(操業、販売・営業、労務、設備、経費等)、困難であった取組(理由を含めて)、昨冬と異なる問題点及び影響等</p>	<p>多くの経営者にとっては、消費者の節約意識が一層加速されている中、(厳しい経営環境を踏まえ)節電の問題についても経費節減の観点からギリギリのところまで努力し、これ以上できないところまで実行している様子が窺える。また、競争環境が激化する中、節電等によるサービス低下についてはより慎重となっている。また、泊発電所の停止以降、火力発電所のトラブル情報などを聞くにつけ、不測の事態が生じないことを願うばかりだが、まずは安定供給を基調とした節電対策を望むところ。</p>
<p>3. 顧客、利用者等からの意見等</p> <p>* 顧客、利用者等から節電を実施している又は実施したことに対し寄せられた意見等(激励、苦情、昨冬と異なる意見等)</p>	
<p>4. その他 (特に今冬の問題、課題等)</p>	

\* 参考資料がありましたら別紙(PDFファイル)として添付して下さい。